

「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

第1回全国セミナー 報告書

2018（平成30）年5月18日（金）に、「スポーツ庁 オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」第1回全国セミナーが開催されました。当日は、早稲田大学が担当となっている地域拠点のうち、札幌市、岩手県、埼玉県、横浜市、静岡県、滋賀県、広島県、香川県のオリンピック・パラリンピック教育の担当の方々と、今後事業への参画を検討している地域のオリンピック・パラリンピック教育の担当の方々が参加され、下記の要領で行われました。

【開催概要】

日時：2018（平成30）年5月18日（金）14時00分～17時00分

会場：筑波大学東京キャンパス文京校舎 119 会議室

主催：筑波大学、早稲田大学、日本体育大学

参加者：約 70 名

プログラム：

14:00～14:05 開会挨拶

スポーツ庁オリンピック・パラリンピック課 課長 勝又 正秀 氏

14:05～14:25 全体概要

筑波大学体育系 教授 真田 久 氏

14:25～14:55 各学校段階におけるオリンピック・パラリンピック教育の実践例について

筑波大学体育系 助教 大林 太朗 氏

日本体育大学 特別研究員 秋和 真澄 氏

早稲田大学オリンピック・パラリンピック教育研究センター 主幹研究員 吉永 武史 氏

14:55～15:55 関係団体事業および教材等について

東京 2020 組織委員会 アクション&レガシー担当課長（教育担当） 塩見 絢子 氏

東京都教育庁指導部 オリンピック・パラリンピック教育推進担当課長 河野 浩二 氏

日本財団パラリンピックサポートセンター 推進戦略部／広報部 ディレクター 本山 勝寛 氏

内閣官房東京オリンピック・パラリンピック推進本部事務局 参事官 御手洗 潤 氏

15:55～16:05 休憩・移動

16:05～17:00 全国中核拠点（担当大学）と各地域拠点の打ち合わせ



全体会の様子

開会行事では、スポーツ庁オリンピック・パラリンピック課の勝又正秀氏より挨拶があり、続いて、真田久氏（筑波大学教授）より、本事業の概要について説明がありました。次に、全国中核拠点の大林太朗氏（筑波大学）、秋和真澄氏（日本体育大学）、吉永武史氏（早稲田大学）より、担当する各地域拠点の推進校におけるオリンピック・パラリンピック教育の実践例について紹介がありました。さらに、オリンピック・パラリンピック教育を実施する際に参考となる情報として、塩見絢子氏（東京 2020 組織委員会）からは「TOKYO 2020 for KIDS」等、河野浩二氏（東京都教育庁）からは東京都におけるオリンピック・パラリンピック教育の関連事業等、本山勝寛氏（日本財団パラリンピックサポートセンター）からは「I'm POSSIBLE」、そして、御手洗潤氏（内閣官房東京オリパラ推進本部）からは共生社会をテーマとした学習のための映像資料等の紹介がありました。

その後、別室にて、全国中核拠点の大学と各担当地域拠点の担当者が打ち合わせを行いました。早稲田大学担当の打ち合わせは、担当地域拠点のうち今回のセミナーに出席されていた札幌市、岩手県、埼玉県、横浜市、静岡県、滋賀県、広島県、香川県の担当の方々と、それに加え、現在、事業への参画を検討している地域の担当の方々によって行われました。打ち合わせの内容は、主に、今後の事業や手続きの進め方についての確認と、今年度の事業を進めていく上での課題や不安要素となる点についての意見共有でした。

昨年度から継続して本事業に取り組む地域拠点からは、昨年度よりも推進校を増やして展開していくことや、教員セミナー等の早めの計画・実施、また、一時的なイベントにしないための継続的な取り組みおよび、そのための準備の重要性についての意見等が出されました。一方で、今年度から本事業に取り組む地域拠点から挙げられた課題として、推進校へアスリートを派遣するためのノウハウがないという点が挙げられました。この点に対する手立てとして、昨年度の岩手県や静岡県、熊本県の取り組みが紹介されるとともに、地域拠点間の協力体制の構築が必要であるとの共通理解が図られました。その他にも、学校現場が感じる負担感や、特別支援学校での実践に対する支援の仕方についての課題が出されました。それらの課題に対しては、「I'm POSSIBLE」等の様々な教材や、ホームページ上で公開される指導案、また、札幌市が作成したオリンピック・パラリンピック教育冊子を参考に、あるいは、活用することで、今後の実践を円滑に進めることができるのではないかという意見が出されました。

オリンピック・パラリンピック教育の推進に向けた本事業の、今年度の第一歩として有意義なセミナーとなりました。